

| | | | | | | | |
|--------------------|---|--|----|---------------|--------|------|----|
| 科目名 Course Name | 観光ビジネス実務総論 Introduction to Tourism Business | | | ナンバリング No. | E3-001 | | |
| 年次 | 2年 | 期別 | 前期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 担当者氏名 | 伊藤 優子 | | | | | | |
| 連絡方法 | C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。 | | | | | | |
| 必修/選択 | 選択 | | | | | | |
| 関連 DP | DP5,DP6 | | | | | | |
| 授業の概要と到達目標 | <p>観光業において交通関連事業は欠かせないものである。交通事業における交通の歴史、役割、交通ビジネスの特性、現状とその課題等を学ぶことができる。交通関連事業について理解を深め、それぞれの課題を考え、その解決策を考えられるように知識を修得していく。</p> <p>① 鉄道業の現状と課題を説明できるようになる。 ② 航空業の現状と課題を説明できるようになる。 ③ バス事業の現状と課題を説明できるようになる。 ④ クルーズ業界の現状と課題を説明できるようになる。 ⑤ その他、さまざまな交通に関する課題や問題点を理解し、解決策を考えることができるようになる。</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | 毎時間プリントを配布し、パワーポイントデータ等を確認しながら講義形式で行なう。新聞などを活用し、現在抱える問題点を明らかにし、考察しながら課題解決型学習を実践する。 | | | | | | |
| 学習成果 | L01 | | | | | | |
| | L02 | | | | | | |
| | L03 | ① 交通業の基礎的知識を理解し、専門的知識を社会の現場で活かすことができる。 ② それぞれの交通業の課題を見つけ、解決できる案を提示することができる。 | | | | | |
| | L04 | ① 訪日外国人旅行に関して、交通業の抱える課題を見出すことができる。 | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 質問や疑問等に対しては、授業内にて回答・説明し、各自にフィードバックする。 | | | | | | |
| 教科書/参考図書 | 適宜、プリントを配布する | | | | | | |
| 履修上の留意点やルール等 | <ul style="list-style-type: none"> ●3分の1以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。 ●遅刻厳禁、私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。携帯電話の使用・飲食は厳禁。 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。 | | | | | | |
| 担当教員の実務経験 | 添乗業務 13年 | | | | | | |

| 成績評価の方法と基準 | | | | | |
|------------|---|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域 | 評価基準 | 学習成果の割合 | | | |
| | | L01 | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度 | 授業に集中し、ノートをとる。不明なことがあれば、積極的に質問したり、自分の意見を述べることなどが評価の対象となる。S 評価の基準：上記参加態度を全て満たす者。 | | | 5 | 5 |
| レポート/作品 | S 評価の基準：課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。 S=90-100 | | | 40 | 30 |
| 発表 | | | | 20 | |
| 小テスト | | | | | |
| 試験 | | | | | |
| その他 | | | | | |
| 合計 | | | | 65 | 35 |

| 回数 | | 授業計画 |
|----|---------|-----------------------------------|
| 1 | 授業内容 | オリエンテーション（講義内容・講義の進め方等）観光産業の現状解説 |
| | 事前・事後学習 | オリエンテーション内容を十分に復習する |
| 2 | 授業内容 | 観光交通の概念と役割および関連した仕事や事業 |
| | 事前・事後学習 | 観光における交通業の概念と役割の復習 |
| 3 | 授業内容 | 観光交通の歴史・発達史、交通運輸機関の輸送分担と旅客輸送の実態把握 |
| | 事前・事後学習 | 観光における交通運輸機関の実態把握の復習 |
| 4 | 授業内容 | JRの輸送概況、整備新幹線、リニアモーターカー |
| | 事前・事後学習 | 整備新幹線、リニアモーターカーの復習 |
| 5 | 授業内容 | クルーズトレイン、私鉄の現状と課題 鉄道業の仕事や職業 |
| | 事前・事後学習 | クルーズトレインの復習 |
| 6 | 授業内容 | 航空政策と航空運輸業の変遷 |
| | 事前・事後学習 | 航空運輸業の復習 |
| 7 | 授業内容 | 日本航空の敬遠破綻 全日本空輸の経営概況 |
| | 事前・事後学習 | JALとANAの違いを復習 |
| 8 | 授業内容 | 航空業の仕事の理解 |
| | 事前・事後学習 | 航空業における仕事について復習 |
| 9 | 授業内容 | 格安航空会社とフルサービスエアラインの比較 |
| | 事前・事後学習 | LCCとFSAの違いを復習 |
| 10 | 授業内容 | 国内における空港の問題を理解する |
| | 事前・事後学習 | 空港の問題点を復習 |
| 11 | 授業内容 | 水上交通の種類 役割 |
| | 事前・事後学習 | 水上交通を復習 |
| 12 | 授業内容 | クルーズの現状と課題 |
| | 事前・事後学習 | クルーズについて復習 |
| 13 | 授業内容 | バス事業の現状把握と課題理解 |
| | 事前・事後学習 | バス事業の復習 |
| 14 | 授業内容 | タクシー事業の現状把握と課題理解 |
| | 事前・事後学習 | タクシー事業の復習 |
| 15 | 授業内容 | 交通運輸業全体のまとめ プレゼンテーション |
| | 事前・事後学習 | 交通運輸業の復習 |